

11月例会 機青連が取り組む中核人材

2005年11月30日 於 食事苑京阪

有限会社 日光電機製作所 今井琢也

11月例会には沢山の方にご参加いただきまして、誠にありがとうございます御座いました。また、今回は先輩方にも多数ご参加いただきまして、誠にありがとうございます御座いました。そして、企画いただきましたブリッジ委員会、そして、発表いただいた人づくり委員会、板金部会、また幹事の皆さん、大変ご苦労さまでした。そして、お疲れさまでした。

また、立命館大学リエゾンオフィス 坂井様をはじめ先生方には本事業に関する監査や報告会で皆様大変お忙しい中、御足労頂き、また、香月先生には心のこもったご説明をいただきまして、誠にありがとうございます御座いました。大変に感謝しております。

さて、これから本格的にスタートしていく『中核人材育成事業』につきまして、例会中、皆様方に共に真剣に考えていただき、また熱いご意見をたくさん頂戴しました事、心よりここに御礼申し上げます。

まだまだこれからどうやって具現化していくか、大変な所ではありますが、沢山の方に現状を少しでも把握していただけたことが、先ずは何よりと思っております。

これからは、本当に皆様に、積極的に参画いただけるように努めて参りたいと思っております。しかしながら、今期ももう残り数ヶ月しかありません。ですので、とにかく芽を出せるように、大胆な動きで牽引して行きたいと思っております。

詳細内容につきましては、私の説明不足の所も多く、まだまだ意味不明な事が多いかとは存じますが、とにかくその辺りも含め理解を深めていただけます様に、今後はどんどん能動的な参画をお願いいたします。

やり方につきましても、これから逐次意見を聞きながら早急に考え、段取りし、声掛けさせていただきたいと思っております。

我々といたしましては先ず、より多くの方に参画していただき、将来に向け少しでも多く成果を出して頂く事を念頭に置き、今後はハイピッチで進めたいと考えております。

例会中も「自分達が対象者になりうるのか?」との議論がありましたが、現在の事業の内容はまだ確定したものと捉えず、「自分達が対象者になるように動かしてしていくんだ!!」との想いでこれに参画しエネルギーを注いで下さい。皆様のエネルギーを期待しております。

今後とも、何卒ご理解と御協力、そしてご参画を節をお願いいたします。以上、簡単ではありますが、お礼とお願いまで。